

共同研究申込書記載要領

1. この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
2. 様式1：共同研究申込書
 - (1) 表題
新規、継続、一部変更のいずれかに○をすること。
 - (2) 依頼者
「依頼者」欄には、共同研究を申し込もうとする団体又は法人の名称及び代表者職名を記入の上、社印及び代表者の職印を押印すること。
 - (3) 研究課題
申し込もうとする「研究課題名」を記載すること。また様式2の研究課題名とも一致させること。
 - (4) 研究目的
共同研究を申し込もうとする目的を具体的に記載すること。記入欄に記載しきれない場合は、別紙記載でも差し支えない。
 - (5) 研究内容
共同研究を申し込もうとする研究内容を、依頼者側が行う内容と国立研究開発法人国立長寿医療研究センター研究者に期待する役割について記載すること。記入欄に記載しきれない場合は、別紙記載でも差し支えない。
 - (6) 研究実施予定期間
研究実施予定期間については、共同研究を行おうとする全体期間を記載すること。なお、（年計画の 年目）の欄については、年度毎に契約を締結する場合に記載することとし、複数年度契約を締結する場合は記載不要であること。
 - (7) 研究結果報告
研究結果報告書の提出時期は当該年度における研究を完了した日から起算して1箇月を経過した日、又は研究の終了した年度の1ヶ月以内の日とすること。
 - (8) 希望する研究担当者
共同研究を希望する所属、職名、氏名及びその研究者を希望する理由を詳細に記載すること。なお、希望する研究者が複数の場合は、代表者を記載すること。
 - (9) 共同研究として申し込む理由
記載欄には共同研究として申し込む理由及び受託研究とならない理由を明確に簡略して記載すること。
 - (10) 研究に要する経費
共同研究を行う際に必要な経費とその分担について記載すること。
国立研究開発法人国立長寿医療研究センターへの研究費の納入がある場合は、様式2の「乙から納入される研究費」の欄に所要額を計上すること。なお、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターへの研究費の納入は、必須ではないこと。
増額に係る一部変更申請の場合、その増額した研究経費をいつからいつまで使用するのかわかるように記載すること。また、増額分がいくらか分かるように記載すること。
 - (11) その他
その他、特記すべき事項があれば記載すること。また、一部変更申請の場合は、変更理由及び変更内容について、記載すること。
 - (12) ※センター研究代表者記載欄〔利益相反について〕4.の〔〕内の記載文
「当センターの利益相反対処方針に従い利益相反行為防止規則を遵守し、適正に本研究を実施する。」という文が望ましい。
3. 様式2：共同研究実施計画書
実施計画書の記入については、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター側の研究代表者な

らびに外部機関側の研究代表者が協力して記載すること。研究の概要等の欄に記載しきれない場合は、別紙記載でも差し支えない。

- (1) 依頼者(研究代表者)
依頼者(研究代表者)の欄は乙の研究組織の外部機関名の一番上に書いてある氏名を記載すること。
 - (2) 経費内訳
共同研究を行う際の分担に基づき、経費の内訳を記載すること。また、人件費及び旅費については、具体的な積算根拠についても記載すること。
なお、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター内に機器を持ち込む際には、機器の種類、数量、設置場所を記載すること。
4. 様式3：共同研究に伴う研究員（受入）名簿
外部機関の共同研究者を何らかの理由により受入れをしなければならないときには様式3（共同研究に伴う研究員（受入）名簿）に記載の上、添付書類と併せて提出すること。
5. 様式5：共同研究結果報告書
- (1) 研究成果に関する論文研究発表等
研究成果に関する論文研究発表等の欄に知財があれば記載すること。
 - (2) その他（中止、継続の場合はその事由等）
中止、継続の場合はその事由等を詳しく書くこと。
例えば中止になった場合は、本来の研究期間を書き、資金が足りないので何月をもって中止するということが分かるように記載すること。
6. 継続申請をする時は新規申請と同様の書類を提出すること。（COI, 会社概要等）

平成 年 月 日 提出

研究代表者

共同研究申請書類一覧

審査資料

- 共同研究申込書(様式1)
- 共同研究実施計画書(様式2)
- 共同研究に伴う研究員(受入)名簿(様式3)
- 利益相反(COI)関連状況報告書

添付参考資料内訳

- 倫理・利益相反委員会 申請書(写)
- 倫理・利益相反委員会 承認通知書(写)
- 動物実験倫理委員会 申請書(写)
- 動物実験倫理委員会 承認通知書(写)
- 遺伝子組替え実験委員会 申請書(写)
- 遺伝子組替え実験委員会 承認通知書(写)
- 会社の概要が確認できる書類(民間企業の場合のみ)
- その他

様式1

共同研究申込書
(新規・継続・一部変更)

平成 年 月 日

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
理事長 鳥羽 研二 殿

依頼者

住所 _____

氏名 _____ ㊞

(団体又は法人の名称及び代表者職氏名)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター共同研究実施細則第2条の規定に基づき、下記のとおり研究を行いたく申し込みます。

記

1. 研究の課題：

2. 研究の目的：

3. 研究の内容：

4. 研究実施予定期間 :
平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで
(〇〇年計画の〇〇年目)

5. 研究結果報告書の提出希望時期 : 平成〇〇年〇〇月〇〇日

6. 希望する研究担当者の所属、職名、氏名及びその理由
(理由については詳細に記入すること。) :

所属 :

職名 :

氏名 :

理由 :

7. 共同研究として申し込む理由 (受託研究と出来ない理由) :

8. 試料提供・機器の貸し出し等の有無

(1) ①センターから依頼者への提供 : 有 ・ 無
②試料提供等の概要 (試料提供等が「有」の場合のみ記載) :

(2) ①依頼者からセンターへの提供 : 有 ・ 無
②試料提供等の概要 (試料提供等が「有」の場合のみ記載) :

なお、民間機関等の経費において購入した物品をセンター内に持ち込む場合は、その品目・数量等を明確にした書式を提出すること (様式2に準じた書式にて作成)

9. 研究に要する経費 : _____ 円

内訳

当方 _____ 円

(うちセンターに納入する額 _____ 円)

センター _____ 円

10. その他

※ センター研究代表者記載欄

[利益相反について] (該当するものに○を付け、必要事項を記入してください。)

1. 倫理・利益相反委員会にて承認済 (倫理・利益相反委員会受付番号:)
※倫理・利益相反委員会にて承認済みの場合は、承認通知書のコピーを添付すること。
2. 倫理・利益相反委員会に申請中 (審査年月:)
3. 倫理・利益相反委員会に申請予定 (申請予定年月:)
4. 倫理審査を要する研究内容が含まれないため、共同研究審査委員会にて利益相反に係る審査を実施する (様式2の当センターの研究組織に掲げる職員全員分の倫理・利益相反委員会の様式1-4を添付し、利益相反に関する研究代表者の利益相反規程の誓約について以下に記載してください)
[]

[他の委員会審査等が必要な研究内容が含まれているか] (該当するものに○を付け、必要事項を記入してください。)

※審査の状況の記載例: 倫理審査を要する研究内容は含まれない/申請予定 (申請予定時期を記載) /申請中 (審査年月を記載) /承認済 (倫理・利益相反受付番号を記載) /他施設で承認済 (審査施設・承認番号等と他施設で審査した理由を記載)

- 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に該当する内容が含まれるか
含まれる・含まれない/倫理・利益相反委員会審査の状況 ()
- 動物実験が含まれるか
含まれる・含まれない/動物実験倫理委員会審査の状況 ()
- 遺伝子組換え実験が含まれるか
含まれる・含まれない/遺伝子組換え実験安全委員会審査の状況 ()
- その他の委員会審査等が必要な内容が含まれるか (該当する場合のみ、委員会名・審査の状況等を記載)
- 上記のいずれにも該当しない (上記に該当しないことがわかるように、実施する実験区分を記載する。例: 遺伝子組換えを伴わない微生物実験のみ、連結不可能匿名化情報の解析のみ等)

共同研究実施計画書

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
理事長 鳥羽 研二 殿

依頼者（研究代表者）

所属：

職名：

氏名：

㊟

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター（研究代表者）

所属：

職名：

氏名：

㊟

研究課題					
研究の概要等					
研 究 組 織	国立長寿医療研究センター	氏 名	所属部署・職 名	役 割 分 担	研究実施場所
研 究 組 織	（外部機関名）	氏 名	所属部署・職 名	役 割 分 担	研究実施場所

※研究の概要等欄に記載不能な場合は別紙記載も可とする。

区分	経費区分	品目等	金額 (円)	備考
甲	備品費 消耗品費 旅費 人件費・謝金 その他 (小計)			
	乙から納入される研究費 (内訳) 備品費 消耗品費 旅費 人件費・謝金 その他 間接経費 (納入される 研究費の10%) (小計)			
乙	備品費 消耗品費 旅費 人件費・謝金 その他 (小計)			
合計				

甲：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 乙：〇〇株式会社

国立長寿医療研究センターが負担する研究経費の出所			
事業名			
出資元(委託機関)			
課題名			
総額			

外部機関等より国立長寿医療研究センター内に機器を持ち込む際は、下記について記載すること。

機器の種類 (品名・型式)	数量	設置場所

様式3

共同研究に伴う研究員(受入)名簿

平成〇〇年〇〇月〇〇日

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
理事長 鳥羽 研二 殿

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター(研究代表者)

所属 _____

職名 _____

氏名 _____ ㊟

研究者 氏名		(年齢) 歳	男・女	(専門分野)	
勤務先		(職名又は地位)			
現住所					
センターにおける 在所部署					
期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日 日(土日祝祭日を除く)・週 日(月・火・水・木・金・不定期)				
研究 課題等					
共同 研究者	(担当者)				(指導者)
研究場所					
推薦理由					
その他	添付参考資料(別紙添付) 1. 履歴書 2. 学位授与証明書等 3. 刊行物発表関連資料				

様式 4

共同研究審査委員会承認研究課題要約

平成 年 月 日

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
理事長 鳥羽 研二 殿

申請者 所属： _____

住所： _____

氏名： _____

印

研究課題名： _____

申請目的	試験研究計画 ・ 調査研究計画 ・ 研究論文 ・ 報告書
	その他 ()
研究期間	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日
参加施設	
当センターにおける共同研究者	
共同研究の相手先及びその研究者	
試験内容	
インフォームドコンセントの方法 (説明・同意書添付)	
その他	

共 同 研 究 結 果 報 告 書

国立研究開発法人国立長寿医療センター
理事長 鳥羽 研二 殿

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター（研究代表者）

所 属 _____

職 名 _____

氏 名 _____ ㊞

研 究 課 題	
研 究 期 間	平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日
研究実施の方法 ・経過等	
研究成果の概要	

研究成果の今後 活用等	
研究成果に関する論文研究発表 等	
その他 (中止、継続 の場合はその事 由等)	

※研究結果報告書については、他の書式をもって代えることを可とする。